

# 御所湖随想

H23年6月 No.22

## 御所湖の花めぐり

桜が終わり、次々といろいろな花が見られる御所湖周辺ですが、6月はもっとも華やかな季節なのかもしれません。御所湖の花見のベスト5を挙げるとすると、桜 ポピー カキツバタ ヒマワリ コスモス です。他にもエゾミソハギ、スイレン、アジサイ、ツツジなどが目に留まります。公園内ではありませんが、雫石町で推進している休耕田を利用した菜の花畑『雫石・菜のテクノロジープロジェクト』も5月下旬から見事に咲き誇っています。

しかし、今年は例年より開花が多少遅れ気味です。さらに土・日になると何故か雨が降るのも気になります。とは言っても、6月10日ころはファミリーランドのポピーと尾入野湿生植物園のカキツバタが見頃となるでしょうから、是非足を運んでください。また、6月は自然観察会が3回あります。一般対象は11日土曜日10時からです。会場もカキツバタの咲くこの場所になります。そして小学校(南畑小、



安庭小)との連携での観察会も行います。子供たちには身近にある自然の素晴らしさに触れてもらいたいと考えています。普段は自分の目の高さで物事を見ているのですが、犬や猫の目の高さであったり、虫になったつもりで周りを見ると、また新鮮な発見があります。身近な自然に感動してみませんか？参加をお待ちしております。

話は変わりますが、多くの被災者が「つなぎ温泉」や「鶯宿温泉」に避難されております。5月半ばにも鶯宿温泉にある幾つかの広場に「かおりを楽しむ花木」を避難されている方とともに植樹をしました。そして今回は、6月26日の予定で公園整備中の町場地区園地を会場に、シンボルツリー植樹を大々的に行うことになり、樹高5mの木を準備しました。集まったみんなで、スコップで土をかけたいと思います。樹種はベニバナヤマボウシです。御所湖の周辺にも白い花のヤマボウシが咲きますが、その変種となります。岩手県沿岸の山中で発見されたものは、「ベニバナヤマボウシ「ミス・サトミ」」として販売されています。御所湖周辺にあるヤマボウシの中にも、多少紅色のものもありますよ！

